

2010年

東大数学

文系第4問

理系第5問

右のように座標を設定する。

単位円が登場

角がバラバラな点が

複数登場することを

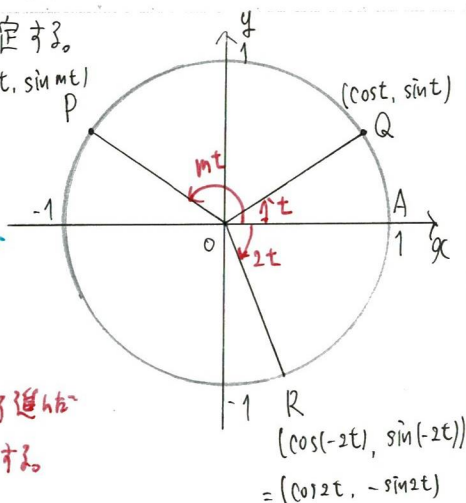
わす。座標の設定を

思いつく。

半径が1なので、点Aから進むか

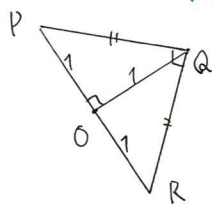
時計と、角度が一致する。

(角速度 = 円周)



△PQRが PRを斜辺とした直角 = 等辺 = 角秒にたまる。

⇔  $\begin{cases} \cdot \text{PRが円の直径 (①)} \\ \cdot \vec{OQ} \perp \vec{OR} \text{ (②)} \end{cases}$  となる。



$\vec{OP} \perp \vec{OQ}$  は  
 $\vec{OP} \perp \vec{OR}$  より  
計算量が一番少ない  
ので、 $\vec{OQ} \perp \vec{OR}$  を採用。

①について。

PRが円の直径となるとき、PRの中点が原点なので。

$$\frac{\cos mt + \cos 2t}{2} = 0 \quad \text{かつ} \quad \frac{\sin mt - \sin 2t}{2} = 0$$

$$\Leftrightarrow \begin{cases} \cos mt + \cos 2t = 0 \\ \sin mt - \sin 2t = 0 \end{cases} \Leftrightarrow \begin{cases} \cos \frac{m+2}{2}t \cos \frac{m-2}{2}t = 0 \\ \cos \frac{m+2}{2}t \sin \frac{m-2}{2}t = 0 \end{cases}$$

和→積  
の公式

∴  $\cos \frac{m-2}{2}t = 0$  かつ  $\sin \frac{m-2}{2}t = 0$   
とたまるように、(m, t) は存在しない。

同じ角度で、sinと  
cosが同時に0に  
たまる。

よって  $\cos \frac{m+2}{2}t = 0$  を求めればよい。

$$\therefore \frac{m+2}{2}t = \frac{\pi}{2} + k\pi \quad (k \text{ は整数})$$

$$\Leftrightarrow (m+2)t = \pi + 2k\pi$$

$$\Leftrightarrow (m+2)t = (2k+1)\pi \quad \dots \text{①}'$$

別解

Pの角度は  $mt$ 、Rの角度は  $-2t$  なのぞ。

PとRの間の角度は  $mt - (-2t) = (m+2)t$ 。

∴ わが、 $\pi + 2k\pi$  にたればよく。

$$(m+2)t = (2k+1)\pi \quad \dots \text{①}'$$

②について。

$$\vec{OQ} = (\cos t, \sin t) \quad \vec{OR} = (\cos 2t, -\sin 2t) \quad \text{とたなる}$$

$$\vec{OQ} \cdot \vec{OR} = 0$$

$$\Leftrightarrow \cos t \cos 2t + \sin t \cdot (-\sin 2t) = 0$$

$$\Leftrightarrow \cos(t+2t) = 0$$

$$\Leftrightarrow \cos 3t = 0$$

$$\Leftrightarrow 3t = \frac{\pi}{2} + 2l\pi \quad (l \text{ は整数})$$

$$\Leftrightarrow t = \frac{\pi}{6} + \frac{2}{3}l\pi$$

整数  $l$  を動かす。  $0 \leq t \leq 2\pi$  を満たすのは。

$$t = \frac{\pi}{6}, \frac{\pi}{2}, \frac{5}{6}\pi, \frac{7}{6}\pi, \frac{3}{2}\pi, \frac{11}{6}\pi \text{ の } 6 \text{ 通り}$$

②'

別解

Qの角度は  $t$ 、Rの角度は  $-2t$  なのぞ。

QとRの間の角度は  $3t$  とたなる。

$$\therefore \text{わが、} \frac{\pi}{2} + k\pi \text{ にたればよく。 } 3t = \frac{\pi}{2} + k\pi$$

①'かつ②'を解く。

(i)  $t = \frac{\pi}{6}$  のとき、①' ⇔  $m = 12k + 4 \quad 1 \leq m \leq 10$  を満たすのは  
は (m, k) = (4, 0)

(ii)  $t = \frac{\pi}{2}$  のとき、①' ⇔  $m = 4k$  より (m, k) = (4, 1) (4, 2)

(iii)  $t = \frac{5}{6}\pi$  のとき、①' ⇔  $m = \frac{12}{5}k - \frac{4}{5}$  (m, k) = (4, 2)

(iv)  $t = \frac{7}{6}\pi$  のとき、①' ⇔  $m = \frac{12}{7}k - \frac{8}{7}$  (m, k) = (4, 3)

(v)  $t = \frac{3}{2}\pi$  のとき、①' ⇔  $m = \frac{4}{3}k - \frac{4}{3}$  (m, k) = (4, 4) (4, 7)

(vi)  $t = \frac{11}{6}\pi$  のとき、①' ⇔  $m = \frac{12}{11}k - \frac{16}{11}$  (m, k) = (4, 5)

よって 条件を満たす (m, t) は

$$(m, t) = (4, \frac{\pi}{6}) (4, \frac{\pi}{2}) (4, \frac{5}{6}\pi) (4, \frac{7}{6}\pi) (4, \frac{3}{2}\pi) \\ (4, \frac{11}{6}\pi) (8, \frac{\pi}{2}) (8, \frac{3}{2}\pi)$$